

オール沖縄・日本共産党衆議院議員 沖縄1区選出

あかみね政賢 国会だより

月刊 No.18

【九州沖縄ブロック事務所沖縄分室】
〒900-0016 那覇市前島3-1-17
電話.098-862-7521 FAX.098-862-7735

【国会事務所】〒100-8981 千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1107号室
電話.03-3508-7196 FAX.03-3508-3626



赤嶺議員に聞く

総選挙・沖縄1区 「オール沖縄の団結の勝利」



当確を支援者とともに喜ぶ赤嶺議員

インタビューに答える赤嶺議員

——当選おめでとうござい
ます。翌日の地元紙には「庄
巻の9選」と書かれていまし
たね。
赤嶺 当確が出た瞬間「オー

——「基地問題は終わった」「これ
からは経済だ」と語っていま
したが、県民は基地でも経
済でも私を選んだというこ
とだと思えます。

「オール沖縄」は建白書実現の一点で大同団結

——本土のある政党からは
「オール沖縄の歴史的役割
は終わった」「選挙互助会だ」
〈次ページへつづく〉

ル沖縄」の熱い気持ちを感じ
ました。那覇市長も企業
も自民党を応援し、「オール
沖縄」の弱体化が報じられ
ていましたが、県民の新たな
基地はつくらせたくないとい
う気持ちは強いと感じて
いました。それが選挙の結
果につながったと思います。
当確直後のインタビューで
も「オール沖縄の団結の勝
利」と答えました。
14年に小選挙区で初めて
当選し、その後3回の選挙で
自民党候補との得票差は毎
回大きくなっています。
「オール沖縄」の団結の輪は
広がっています。相手候補は
「基地問題は終わった」「これ
からは経済だ」と語っていま
したが、県民は基地でも経
済でも私を選んだというこ
とだと思えます。



じーじー
の選挙の最
中は、孫は
選挙とプロ
野球のペナ
ントレース
の行方に熱
中していた

▼選挙が終わってからプロ
野球の日本シリーズを
いっしょに観戦していた
ら、試合は冒頭「君が代」
の斉唱からはじまった▼
孫は母親から歌の意味を
教えてもらっていたらし
く、「自分もプロ野球の選
手になったら『君が代』を
歌わないといけないのか
な」と尋ねてきた▼「君が
代」に疑問をもっている
ことはうれしかったが、
プロ野球選手に当然なれ
るといふ発想には驚かさ
れた▼野球のテレビ中継
に夢中の孫の夢はどんど
ん膨らんでいく。

この間の活動

(10月号・11月号合併)

- JA真和志で女性のつどい(10月3日)
- 辺野古ゲート前県民大行動に参加・挨拶(同5日、11月2日)
- 比嘉瑞己県議、糸数慶子前参院議員と久米島で街頭宣伝(10月16日)
- 沖教組那覇支部、全沖退教主催の教育関係者のつどいで挨拶(同20日)
- 県庁で当選証書付与式(同30日)
- うりずんの会で与那国陸自オスプレイ事故に関する要請(同31日)
- JAおきなわ青壮年部との意見交換会、琉球泡盛の夕べに来賓として参加(11月1日)
- 全糖労第56回定期大会、中城御殿起工式に参加(同2日)
- 沖縄県功労者表彰式典に参加(同3日)
- うりずんの会、党 県議団らと沖縄本島北部の豪雨被害調査(同15日)



北部災害調査

- 離島フェアに参加(同16日)
 - 党県議団、うるま市議らと辺野古の埋め立て土砂搬出の宮城島調査(同23日)
 - 沖商連役員研修会にて講演、50年党員伝達式に参加(同24日)
- ※選挙期間中の街頭演説・集会は紙面の関係上、一部のみ掲載しています。



そろって初登院するオール沖縄の国会議員

ついで断定的に言う資格はないはずだと怒りを表明していました。「オール沖縄」は、沖縄に基地を押し付ける日米両政府とのたたかいから生まれたものです。本土の政党に求められているのは「オール沖縄」との連帯のほりです。

「オール沖縄」は、オスプレイ配備撤回と普天間基地閉鎖撤去、県内移設断念という建白書実現の一点で大同団結したものです。県民が最大結集できる一致点での団結は大事にしなければいけません。同時に、私は先島への自衛隊配備が持ち上がったときから政府を厳し

く追及してきました。4区の金城徹さんを含め、「オール沖縄」で何度も現地調査や

一日も早い復旧復興に取り組み

——本島北部の豪雨災害でも調査に行かれましたね。

赤嶺 この日は急でしたが、屋良朝博議員と高良鉄美議員と私の3名でしたが、国頭村長、東村長、大宜味村副村長からお話を聞いてきました。大雨でこれほどの

住民との懇談を重ね、国会質問でも繰り返し取り上げています。

被害が出るとは想像していなかった、次の大雨で地盤の緩んだ山からまた土砂崩れが起きるのではと心配しておられました。あらゆる復興支援の法律を駆使して、一日も早い復旧復興に取り組みたいです。

現場でたたかっている人たちが元気になる論戦に

赤嶺 本会議場の景色がが

——9期目の抱負を聞かせてください。

赤嶺 沖縄の政治家は県民の大衆運動と結びついてこそという信念があります。米軍占領下でたたかっていた政治家は、皆県民のたたかいを代表する政治家という気持ちだったと思います。「オール沖縄」は、共通の歴

史的体験が地下水脈で繋がっているから強いと語っていた人がいました。辺野古、宮古、石垣、与那国など現場でたたかっている人たちが元気になるような論戦に取り組んでいきたいと改めて決意しているところで

ある立憲民主党の議員は「私は日本共産党のおかげで今国会に議席を得ている」と話しかけてきました。党は議席を減らしましたが、『しんぶん赤旗』と日本共産党がこの情勢をつくり出すうえで大きな役割を果たしたことは間違いありません。

らりと変わりました。野党が力を合わせれば、選択的夫婦別姓の導入や紙の保険証の存続、企業・団体献金の禁止など国民の要求を前進させる条件が広がっています。